

茨城キリスト教大学大学院/茨城キリスト教大学
茨城キリスト教学園高等学校/茨城キリスト教学園中学校
茨城キリスト教大学附属認定こども園(みらい園・せいじ園)

発行日 2024.01.26.FRI

編集・発行: 法人事務局学園広報

バックナンバーも含めて
学園HPでご覧いただけます →



クリスマス そして

祈り



学園正門クリスマスイルミネーション
(2023.11.27~12.25点灯)

コロナ禍も落ち着いた2023年のクリスマス。

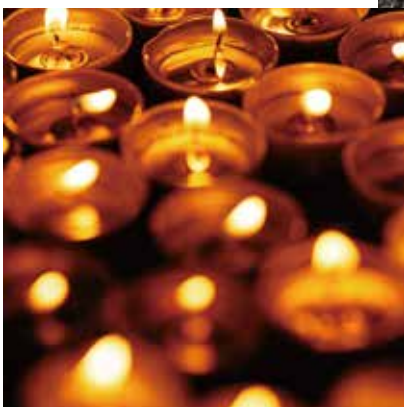
学園では、主の降誕を祝うさまざまなクリスマスのイベントが盛大に繰り広げられ、地域の方々と一緒に、感謝の時を持ちました。

2024年は、1月1日の能登半島地震で始まりました。

学園は、被災された方々の心に寄り添い、

一日も早い復興を

ここ、大みかの地から祈り続けます——



Welcome to IBAKIRI Art Museum



高校4号館

今回はイバキリ美術館と称して、学園にまつわるさまざまな美術・芸術を紹介します。キャンパス散策時にごらんください。

高校4号館は2022年3月に竣工した校舎で、丘陵を利用したユニークな校舎です。

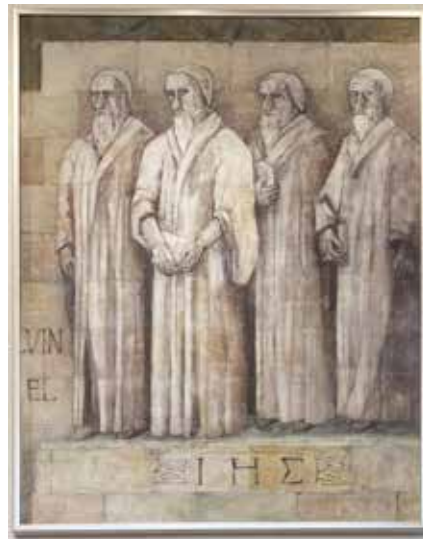
ホールに向かって右頭上に、和紙で描かれた、大きな絵画が展示されています。また、ホール入口には陶板の校章（笠間焼）が飾られています。ホール内部は階段と座席を兼ねたステップがあり、中ほどの柱に油彩の大作が展示されています。ホールの最上部には、学園創設者11名の野外撮影拡大写真が飾られています。



Entrance



Hall



1917年の宗教改革記念碑をもとに描かれた絵画
村田 猛：作（画家）/村田 亮氏（高校20回生）より寄贈



校章 笠間焼陶板
小島 英一：作（陶芸家）
槍崎 昭一氏（元教員）より寄贈

中高7号館の入り口にも同じものがありました。

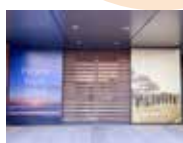


学園創設者11名の野外撮影拡大写真
高等学校同窓会より寄贈



絵画「大空へ」
磯崎 俊光：作・寄贈
（日展特別会員 高校11回生）

校内のさまざまな所に
学園創設者11名の
野外撮影写真があり
ます。



↑大学3号館入口

←大学11号館入口



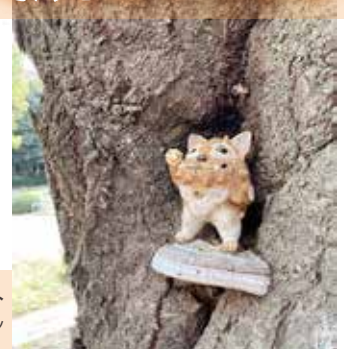
創立70周年記念の
フラッグにもありました。



画像はwikipediaより引用
実際の宗教改革記念碑
（スイス ジュネーブ）

さまざまな岩の色合い
も絵画で表現されて
いるのがわかります。

笠間焼といえば…



サルノコシカケにちよこんと
佇む姿がかわいいです！
（キアラ館前の桜）

笠間焼の陶芸家・陶立体アーティスト
田崎太郎さんが学園へ仔猫神といっ
よにいらっしゃいました。

田崎太郎さんはご自身のinstagramで「旅す



る仔猫神さまシリーズ
]をやっています。
2023年の4月に、
キアラ館にいらっし
やったときの写真もあ
りますよ。ぜひごらん
あれ！
2023年4月22日にシェアされた投稿
作成：HINOTAMATARO



Go over to IBAKIRI Art Exhibition



Multipurpose Area

昨年1年間で、さまざまな展示やイベントが行われました。当時の写真と共に振り返ります。



同時開催

2023年11月2日・3日

フォトグラファー 中井川俊洋写真展 & ユネスコ無形文化遺産「山・鈴・屋台」

大学1号館



展示の受付をする学生(手前)と、奥に中井川俊洋さん



学園記念館

2023年7月4日～7日

日立鉱山「閉山」40周年記念写真展
フォトグラファー 中井川 俊洋さん



2023年9月18日～28日

「人々のくらしを描く」
竹蓋 年男・佃 彰一郎 作品展

切り絵作家 竹蓋 年男さん & 洋画家 佃 彰一郎さん
(高校・大学卒業生) (本学文学部児童教育学科教授)



展示会場にて
右:竹蓋 年男さん
左:佃 彰一郎さん

竹蓋さんから 切り絵を寄贈していただきました



あいさつをされる
竹蓋 年男さん
(キアラ館にて)



「Sakura～キアラ館の春」と礼拝堂
寄贈時の様子は
こちらから。➡



切り絵「Sakura～キアラ館の春」
竹蓋 年男:作・寄贈
(切り絵作家 高校28回生・大学13回生)

色付けは、特製の和紙や
ちりめんなどを使っています。



寄贈作品は、キアラ館
礼拝堂入口の右壁面に
飾っています。
礼拝堂へお越しの際は
ぜひごらんください。





10月中旬、中学3年生は3泊4日の日程で広島・京都方面へ国内研修旅行に行ってきました。広島では「平和」について深く学び、被爆体験伝承者のお話を聞くことができました。京都では日本の伝統文化を体験するための班別研修を行いました。昨年までは黙食の徹底が求められましたが、今年は行動制限もなく一層楽しい研修の場となりました。



ホットピックスでは学園や各設置校のイベント活動を紹介しています。



大学 茨城DC「いばらきまんぷくトレイン」に「鯖そぼろバーガー」を提供！

昨年度より活動中の「ひたち鯖魅力向上プロジェクトさばらい's」は、茨城の食を味わうイベント列車「いばらきまんぷくトレイン」(JR水戸支社様企画)に、考案した「鯖そぼろバーガー」を提供しました。お客様からは大変ご好評をいただき、貴重な体験と日立産鯖の魅力向上に一步貢献することができました。



記事はこちら↓



学園 2023年度茨城キリスト教学園総合防災訓練を実施しました

10月5日、学園総合防災訓練を実施しました。緊急放送訓練、避難訓練が行われ、学生・生徒・教職員が指定屋外退避場所へ避難し安否確認を実施。その後、地元消防設備業者の協力のもとで消火訓練を行いました。キャンパス内にある消火設備の場所を確認しておくことや消火器は初期消火のみ有効であることなど、今後の防災への取り組みにつながる訓練になりました。



記事はこちら↓



高等学校 12/15(金)高校クリスマス礼拝

今年度の高校クリスマス礼拝は、ひたちなか市文化会館大ホールに全校生が一同に会して行われました。第1部の礼拝では日本キリスト教団東神戸教会の春名康範牧師による奨励、第2部は「デュアリスミュージックオーケストラ」「ルミナス」のスペシャルコンサートを行いました。とても素晴らしいクリスマスイベントになりました！



記事はこちら↓



こども園 毎年恒例のフラワーアレンジメント

今年度も卒園児・在園児の保護者による「お花の会同好会：映貴会」の皆様のお力を借りて、「クリスマスをいけよう」をテーマに生花体験をしました。



花を自分で水切りをして好きな長さにした後、手作りの花器にいけて完成させます。いけ方も、慎重に行う子、ダイナミックにいける子、と色々な姿が見られました。それぞれに個性がでて素敵な作品が仕上がりました。



「令和6年能登半島地震」募金活動の様子

1月1日の能登半島地震で被災された方々に、学園は一日も早い復興をお祈りいたします。キリスト教センターを中心に支援金の募金も行っています。皆様のご協力に感謝いたします。冬号の表紙は学園の様々なクリスマス模様をご覧いただく予定でしたが、祈りの紙面とさせていただきます。

特集は、アートです。イバキリでアートといえば川瀬巴水のコレクションが有名ですが、今回はキャンパス内の様々な注目作品と展示会の記録をご紹介します。キアラ館礼拝堂も今年竣工50年。

キャンパス散歩の供になさってください。

(2024/01/26)

